

東京大学生物生産工学研究センター
微生物膜輸送工学寄付研究部門 特任助教 公募

1	職名及び人数	特任助教 2名
2	採用予定日	平成30年10月1日(予定)
3	任期	任期3年、再任1回限り、ただし最長でも平成36年3月31日まで
4	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
5	所属	東京大学生物生産工学研究センター 微生物膜輸送工学寄付研究部門(新設予定)
6	業務内容	1)微生物膜輸送工学寄付研究部門における研究・教育 2)演習・実験・実習指導(指導補助を含む) (学 部:生命化学・工学実験、生命化学・工学実習) (大学院:応用生命工学特別実験I・II・III、応用生命工学演習、応用生命工学特別演習)
7	就業時間	専門業務型裁量労働制
8	休日・休暇	土・日、国民の休日、年末年始(12月29日～1月3日) 年次有給休暇、夏季休暇、忌引休暇 等
9	給与	東京大学の定めるところによる
10	社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険(法令の定めるところにより加入)
11	応募資格	1)博士号取得者 2)微生物における膜輸送の研究を推進できる方 3)微生物膜輸送工学寄付研究部門の教授(選考中)に協力して学生の研究・教育指導等を積極的に行える方 4)本学「微生物科学イノベーション連携研究機構」へ参画し、積極的に推進できる方 5)業務内容2)の演習・実験・実習を担当可能な方
12	提出書類	1)履歴書(東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。) http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html 2)業績リスト(以下の項目毎に分けて記入すること。) (2-1)学位論文のタイトルと取得年、取得大学 (2-2)原著論文(著者全員、論文タイトル、ジャーナル名、巻、頁、発行年を記し、その中で代表的かつ重要と思う論文5編以内の内容と応募者の貢献度をそれぞれ200字程度で記入すること。) (2-3)著書および総説等 (2-4)特許および技術開発実績 (2-5)その他(招待講演など) 3)主要論文別刷(5編以内を電子ファイルとして記録してあるCD1枚) 4)競争的資金の獲得状況(過去5年程度) 5)教育実績目録(担当講義・実験・演習等、大学院生指導実績など) 6)これまでの研究の自己評価(2000字程度) 7)微生物膜輸送工学寄付研究部門に着任した場合に行う研究の具体的内容(2000字程度) 8)学部学生・大学院学生に対する教育についての考え(1000字程度) 9)自己の研究・教育経歴等について問い合わせることのできる方の氏名と連絡先(住所、電話、メールアドレス等)(2名程度)
13	応募締切	平成30年7月25日(水)必着 書類選考の合格者には(最終)面接を実施することがあります。
14	書類送付先及び問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学生物生産工学研究センター センター長 妹尾 啓史 E-mail: asenoo[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp ([at]は@に置き換えてください) 封筒に「特任助教 応募書類在中」と朱書き、記録が残る方法で送付のこと。
15	特記事項	1)試用期間あり(採用日から6ヶ月間)
16	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。